

大田区議会議員（無所属）

# 荒木ひでき 議会 報告



電話一本  
『走る何でも相談室』

号外 その 23

平成 18 (2006) 年 1 月 1 日発行

- ◆山王事務所（安楽堂）  
山王 3-1-13 TEL 03(3771)4719
- ◆鶴の木事務所  
鶴の木 2-16-7 FAX 03(3771)7613
- ◆http://www.youmay.net/araki/
- ◆mail : arakihideki@md.point.ne.jp

# 「あなたの提言」 議会に届けます・！ ～あなたも提言してみませんか～

平成 17 年 3 月 1 日 第一回定例会 代表質問（所要時間 45 分）

平成 17 年 3 月 24 日 一定予算特別委員会 締め括り総括（20 分）

平成 17 年 10 月 12 日 三定決算特別委員会 総括質疑（54 分）

- より良いサービスの提供を目指して！！
- 区民の目線で施設の設置、修繕を！！
- 障害者から「しょうがいしや」へ
- 頑張っています、危機管理部
- 子供を危険から守れ！！ などなど

\* 諸般の事情により本号の発行が遅れましたことを心よりお詫び申し上げます。

## 平成 17 年 3 月 1 日 第1回定例会代表質問（45 分）



### どうなる日赤大森病院？

荒木ひでき 大森赤十字病院についてお聞きします。私のこの問題に関する質問は平成 14 年 6 月、平成 16 年 6 月に統いて 3 回目になります。

先日、大森赤十字病院から「大森赤十字病院の改築を目指して」という計画案が発表され、関係委員会にも報告されました。しかし、それには、一番基本になると思われるどこをどうしてどこに移して、どう建てるのかに関しては何も触れられていません。さらには、経営の健全化を図るとありますか、何ら具体的な記載がなされていません。とても心配です。質問します。

1. 大森赤十字病院独自の計画案が出された今、大田区としてどのように考え方行動していくのか、経過を含め、区長にお答えを頂きたいと思います。

2. 馬込幹線の工事も終わり、その効果も去年の台風のときに実証されたようです。工事終了に伴い、文化の森前の土地が大田区に返還されることになると思いますが、大田区にはいつ返され、その使い道に関して現時点でのようにお考えか、お答え頂きたいと思います。

西野区長 日赤の件。ようやくやる気になって頂いたということが一番大きな収穫、そして私どもとしてもいろいろとご注文申し上げ、分担すべき役割については明確にやっていこうという気持ちであります。ただ、今の説明は概要でございますので、ちょっとわかりにくい部分もあるうかと思いますが、まず建て替えるよという意思を近隣の方々にご理解頂くことから始める。その次に具体的な案をお示しできるというスケジュールでございます。

文化の森前の土地については、18 年度末までに下水道局は大田区に返します。そして、文化の森は広場と文化の拠点、こういう位置づけになっております。できれば何もつくらない野原にして、どうぞ自由に遊んでくださいというようにしたいと私は思っています。これもあくまでも運営委員会その他のご意見を承った上で最終的には結論を出します。

### もっと考えて。特別出張所のバリアフリー化！！

荒木ひでき 特別出張所の話をします。先日、町会の役員さんから「荒木さん、最近新井宿特別出張所の電話の出方がとても良くなったよ」と言われ、早速、出張所に電話をかけてみました。「はい、こちらは新井宿特別出張所〇〇係〇〇でございます」との返事。電話の対応、たったこれだけのことが行政のイメージを大きく変えるものだとつくづく感心しました。どうか、このような接遇に関する対応が全庁的な流れになるよう祈りながら質問します。

1. なぜ新井宿特別出張所の電話対応がよくなかったのか、具体的にお答えください。
2. さわやか区役所運動の現況を、職員の自発的な展開という面からお答えください。
3. 特別出張所は地域の核であるとともに地域住民の交流の大切な場であり、協働という名のもと、その重要性はますます高まってきています。最近、よく地域の皆様からお聞きすることは、町会・自治会も高齢化が進み、特別出張所で行う会合には足の悪い人は階段がきつくて出席できない、洋式トイレが少ない、車いすの方が会合に出られないといったことです。特別出張所のバリアフリーについて将来の展望をお聞かせください。

西野区長 電話対応について。昨年、専門家による診断や職員がみんなで話し合って意思決定をして、今年の1月10日前後からそういう電話対応をしている、これが実情でございます。現在、大体5、6か所、そういう職場ができております。

さわやか区役所の現況でございますが、これは皆さんから声が上がって、実に3年目になります。それぞれの窓口に問題点がございます。顧客満足度の向上を目指し、そういう点を職員自身で自己チェックしながら、サービス向上に結びつけていく、こういう運動でございます。私がこうしなさい、ああしなさいということは一切言っておりません。自主的にやってくれている、こういう点が非常に評価すべき内容ではないかと、私はこのように考えます。

特別出張所18か所の状況は承知しております。改善するべき時、タイミング、そういうものを計って改善をする。いきなりできるものとできないものとあります。大規模改修などにあわせてやろうとか、あるいは改築を計画しようとか、そういう順序立てをして今考えております。雪谷、入新井については、改築の方向を平成17年予算に打ち出させて頂いております。

### 担い手がいない民生・児童委員

荒木ひでき 先日、朝刊一面に「民生児童委員担い手先細り」と大きく見出しが出ていました。平成16年10月に出した「大田区地域保健福祉計画実態調査報告書」の民生児童委員の項を読むと、防犯・防災、まちづくり・交流、社会教育・生涯学習など、仕事・レクリエーション・スポーツ、ボランティア、介護・介助、相談・情報提供、その他と、内容をここですべて列挙できないほどの活動に対して頭が下がりました。大田区における民生・児童委員さんの現況と今後の展望についてお答えください。

西野区長 現在の社会情勢を考えると非常に実務的にも負担が多くなっております。どうも引き受け手が少ないというのが実状でございます。しかしながら、実際に関わって頂くと、非常に意義のある仕事だという意識を持ってより積極的に活躍して頂ける方が多い。ご推薦等については町会長、自治会長さんなどからいただく、それから町の有力者の方に集まって頂いて推薦委員会を構成して推薦を頂いているというのが大田区の実状でございます。現在、定数は459名で、選任されている方は451名、98.3%。8名については鋭意選考中でございます。

### 目指せ、建築の相隣問題！！

荒木ひでき 建築に関する相隣問題を質問します。先日、地域の方から役に立ちますよと資料提供を受けました。平成17年1月24日付けの業界紙の記事でした。それは、「大田区要綱案骨子、解体で事前周知制度」、お知らせ看板の設置や工事内容の説明により隣接関係住民へ事前の周知を図るとともに、要望があった場合に工事協定を締結することを義務づけて紛争を予防する。都区部では、千代田区が看板設置と工事内容の説明を義務づけた要綱を16年11月1日に施行しているという内容でした。まずは、他区に先駆けての快挙に拍手を送ります。

質問しますので、行政としての決意をお聞かせください。

1. 平成15年度における建築件数（標識設置件数）と苦情、相談に来られた方の数を示してください。その中で行政の調整あっせんにより問題が解決した件数はどのくらいか、またその場合、どういう理由で解決することができたのかお答えください。
2. 今後、相隣紛争の解決に向けて、解体工事の事前周知の要綱をどう活用していくのか。また、要綱の中身として環境問題が大きいと思われるが、環境保全課の役割はどのようにになっているのか、お答えください。

西野区長 相隣相談でございますが、標識設置 252、苦情相談 81、あっせんを 14 件行ったけれども、解決したのは 5 件でございます。解決したのはどういうことか。この階を削れと言っても、なかなか削らない。最終的には建物本体の変更でなく目隠しをつけることによって OK が出るとか、話し合いの中で合意に達するケースがいろいろあるということは私も聞いております。いずれにしても、住民同士、地域全体の問題として建築主さんとよく話し合っていただくことによって解決を見出させていただきたい、このように願っております。

建築基準法上で適用となると、私どもは OK を出さざるを得ない。あとは建主さんと住民の方々の話し合い、そこに斡旋作業が入ってきます。しかし、それも紛争になるとなかなか解決するのが難しく、できるだけ期間をかけてやれるようにということで、今度、標識設置期間の延長というようなことも検討している最中でございます。

解体工事の問題については、今後、要綱を変えて、事前周知の徹底や地盤掘削にかかる計画書を提出など、幾つかの改善点を盛り込んでまいりたいと考えております。環境問題については、騒音、振動、粉じん等について法や条例の規則遵守を指導していきたいと思いますし、当然のこととして、建築審査課と環境保全課、よく連携をとってこの問題に対処していきたいと考えております。



### 災害に強い大田区を目指して…

荒木ひでき 昨年、私は新潟県中越地震の報道に接し、最大震度 7 を記録した新潟県北魚沼郡川口町で一体何が起きたのかをこの目で確かめたくて、11 月 18、19 日に現地に行ってまいりました。

平成 7 年 1 月神戸、平成 9 年 2 月柏崎ナホトカ号、平成 14 年 7 月岐阜県大垣洪水、平成 16 年 7 月新潟県三条市洪水、今回の川口町と災害の現場に立ち、常にもし大田区でこのような大災害が起きたら、おれに何ができる、そのためにおれは何をしたらいいのか、自問自答し続けてきました。私はボランティアとしては荷物運びやごみの片づけと、微々たる働きしかできませんでしたが、何が起こって何が

必死の放水訓練!! 問題になっているかは、私の体全身で受けとめてきました。

大田区のことを真摯に考えた場合、学校避難所の問題、災害時要支援者の問題をはじめとしてさまざまな問題があり、まさに大田区に突きつけられた課題は大きいのです。これらの認識を踏まえ、防災、危機管理に関する質問をさせて頂きます。

最近、区全域で子供を守るために呼びかけや防犯パトロールの実施呼びかけをする自治会・町会のポスター、自転車パトロールなど、区民主導による活動が盛り上がりを見せています。すなわち、自分たちのまちは自分たちの力で守るのだという意識が、防災だけではなく防犯に対しても浸透しつつあります。このような区民の自主的活動を推進、支援するために行政はどういう方策を考えているのか、お答えください。

西野区長 自主防犯の活動に対する支援の問題でございますが、目は数が多い方が良いわけですから、区民の皆さん方にある程度自主的に立ち上がって頂きたいという願いがあります。町会、自治会、いろんなグループがあると思いますが、それぞれお願ひできるところにはお願ひしていこう、こういう気持ちでございます。多少の助成を申し上げながら、防犯に関する啓蒙、意識の高揚を図っていかなければ、このように考えます。

荒木ひでき 避難道路標識が特に環7沿いでは劣化して読み取れないところもある。このことは行政の姿勢として防災対策以前の問題であります。速やかな解決が必要だと思いますが、避難道路標識が区内に何本あって、今後どう改善するのか、お答えください。

西野区長 劣化して読み取れない避難道路の標識が大田区全体では134本ございます。私ども、平成15年度から計画的に改修を行っております。平成17年度につきましても同様に修繕すべきところは計画化し、予算化をさせて頂きました。環7沿いの27本の標識の劣化が著しいという状況も把握しております。

荒木ひでき 予算案の中には防災無線のデジタル化という項目がありますが、デジタル化することによってどんな効果があるのか、お答えください。

西野区長 今、電波は2波持っています。デジタル化することによって200局の役割を果たせるようになります。それだけでもう100倍ですね。それだけの交信が可能になる。さらに、中継局を設置することによって、今まで山を越えて田園調布の方は聞こえなかった、そういうようなことがなくなる。それから、文字情報も送れるようになる、こういう点ですね。

### 子供を危険から守れ！！

荒木ひでき 田園調布小学校で保護者の方々が1人当たり年間5000円を出しあって学校にガードマンを雇うというニュースをテレビで放映していました。児童生徒に対する保護者の皆様の危機意識の表れだと思いますが、教育委員会の考えをお聞かせください。

教育長 子供の安全は学校内だけでなく、登下校を含めた地域全体で取り組むべき課題であるということをまず訴えておきたいと思います。学校警備に関する国の取り組みの基本方向は、警察庁とも協力し、PTA、それから地域の皆さんとともに学校関係を支援するため、いろいろ組織づくりをやっていくという方向です。大田区も同じでございまして、区民との協働による安全なまちづくりを進めていきたいと思っているところでございます。

今回の件は、自主的な団体である保護者の皆さんのが自分たちの考えで実施するものでございます。従いまして、学校当事者の取り組みでございますので、そういった意味で教育委員会としては受けとめて、尊重したいと考えております。専門家によりますと、学校の構造から1校当たり1000万円ぐらい必要であろうという試算もございます。これをナショナルミニマムの問題として考えると、膨大な国家予算が必要となってくる。こういう難しい問題でございます。

### 大田区の産業のさらなる活性化を目指して…

荒木ひでき 2月17日、第9回おおた工業フェアと大田区ものづくり受発注商談会を見学に行きました。なかなかの盛況でした。これは行政のできる数少ない企業に対する応援歌の一つと考えますが、工業フェアと商談会の具体的な成果についてお答えください。

西野区長 工業フェアでございますが、出ている作品や製品も大切ですが、交流会も非常に大切であるという理解しております。そこで商談が成立するとか、そういう方向でお互いに活性化につなげる。今年は、大田区や近隣だけでなく、遠方の方がたくさんやってきているんですね。それだけ大田区の工業フェアは出てくる価値があると評価されてきたのではないかと思います。また、商談の結果、我々のところに報告が100%来るというわけではありませんけれども、かなりの成約を見ているというのが現況でございます。いずれにしても、今後もこういうことをやりながら地域を活性化し、世界にも発信していく大田の工業にしていきたいと思っております。

荒木ひでき 産業経済部長は今年多くの商業関係の新年会に出席され、商業者を叱咤激励して頂いたことだと思います。どのようなお話をされ、また、今年の商店会の雰囲気、部長の体感としてどのように感じられたかをお話しください。商業者の生の声を聞くことは大切なことであり、それをどう施策に反映していくのかが行政に問われています。行政の担当者としてどうお考えになっているのか、お答えください。

産業経済部長 主催者側、特に商業の方の挨拶では、物が売れない、大型店の影響が大きい、行政の支援を何とかしてくれないかというお話が多く出てまいります。それを聞いた後、私が、やはり商店街の活性化には個々のお店にお客さんが来てくれて、物が売れることが非常に大事なことで、物が売れないという状況であるならば、なぜ売れないかを考えていただきたい。自分一人で考えていてもなかなか難しい部分がありますので、そのために区では専門家の派遣事業をやっている、という流れでお話しをさせて頂いております。

個々の店の方とお話しをしておりまして、うちは今度こういうことをやりたいんだけれども何か問題があるかなとか、何か工夫の仕方とおっしゃるところは大体元気のあるところでございます。もうだめだと思っているところはやはり手の打ちようがないというのが現実でございます。商売をやっておられる方はぜひ創意と工夫でいっぱい稼いで頂いて、大田区に税金をいっぱい納めて頂きたい。それをまた行政サービスとして転換をしていくという流れを作る必要がある。今後とも精一杯頑張っていきたいと思っております。

## 平成17年3月24日 予算特別委員会締め括り総括（20分）

### なくせ、住民基本台帳閲覧の悪用！！

荒木ひでき 今、各地で住民基本台帳を悪用した例が喧伝されています。そんな中、情報公開条例案が決まり、区民のためにはなるととても喜んでおります。私は住民基本台帳には今まで全然縁がなかったので、先日、出張所に行って現実にどういうふうに見るのが体験してきました。私の行った出張所では、1ヶ月に3～7件の利用があるといいます。まず、どんな目的で閲覧されることが多いのか、教えて頂きたいと思います。

区民生活部長 ダイレクトメール発送や市場調査といった目的が多いようでございます。

荒木ひでき ダイレクトメール発送のためというのでも許されてしまうのが現状で、大田区ではたまたま事件が起きていないのだと思うのですよ。今後、大田区としてどのようにすべきか、何か方策を考えておられますか。

区民生活部長 住民基本台帳法に、何人でも閲覧できるという規定がございます。これについては多くの市町村、都道府県が国に対して法律の改正をお願いしていますが、なかなかそれが実現に至っていないという状況です。大田区では、閲覧者の誓約書の提出や手数料の大幅引き上げなど、事実上の閲覧制限をしてきましたが、昨日、国の方からより一層厳密な窓口での扱いをするようにという通知が参りました。今後はそれに沿って、閲覧申請に来た方々の本人確認を徹底させ、目的により詳細な明記、成果物がどのように利用されるのかを確認するなどといった方法を早急に実施していきたいと考えております。

荒木ひでき 月に3件程度ですから、役所がやる気になれば、確認をするのは難しいことはないと思います。ぜひよろしくお願ひしたいと思います。

## 正確な情報をいち早く区民の皆様に

荒木ひでき 最近、入新井の方のお店なんかを歩いておりますと、ちょっと呼ばれて聞かれます。「ちょっと荒木さん、今の入新井出張所とNTTが交換されたという話、一体どうなっているの」と。まだ交換した話を知らない方たちが随分おられたのですよ。3月3、4日に各委員会に報告があって、20日すぎまで一体何をしていたのかと。正確な情報を素早くどう住民の皆様にくまなくお知らせするか。それが一番の行政サービスだと思うのですよね。そのことについてはどう思っていらっしゃるのですか。

都市開発課長 地元地域への方のPRは、常任委員会報告直後から行ってまいりました。まず、3月4日午後から入新井出張所の管内の各町会長にご説明をさせて頂きまして、次に入新井出張所、図書館、それと交換先であるNTT駐車場に面する方々に直接お会いして計画内容を順次説明してきました。平日お会いできない方には13日の日曜日に説明してきました。また、大森周辺の方々や施設利用者にも理解してもらうため60カ所の掲示板とホームページに経過報告会のご案内をしまして、今夜、説明をさせて頂くところでございます。私どももその方に説明したのがちょっと遅くなりました。実はその方の場所がちょっと商店街の真ん中にある、順に行ってきたためと考えております。もっと早くお伺いできれば、不安を抱かせることもなかつたのかなと思っております。今後区民へのPR方法を工夫し、より迅速に行えるように努めていきたいと考えております。

荒木ひでき 今の答えは、町会長と周りの商店街に説明すればそれでいいのだと聞こえるんですよね。今日やって頂けるそのだけれども、なぜもっと早くできないのかなと。そういう発想が不思議でしようがない。これは大田区の最後の種地と言っていいくらい、例えば大森地区がこの開発によって、よく言えば蒲田よりも頭抜けていい場所になるのかななんてとても喜んでいらっしゃるほど夢のある場所。特に商人に対しては本当にいい話なのに、なぜそう遅いのかなと。教えてください。

都市開発課長 今度建設する周囲の方々が一番影響も受けるわけですし、まずそこの方々に丹念に説明をさせていただいたというのが実情でございます。

荒木ひでき だから、今後の話もあるので、正確な情報をより早く地元に提供するように、極力努力ではなくて絶対にしていただけるように、これがもしボタンのかけ違いがあったら、もうそれこそ夢が何もない建物になってしまうと思いますので、ぜひお願ひします。

実は私はこの話を聞いた時、最初はとんでもない話だと思ったのですよ。なぜあそこに役所が来るのと。あんな一等地、商店街のど真ん中にある場所を商売に使えよと。もったいないでしょう。土曜日でも日曜日でも祭日でもやっている、5時を過ぎても店が開いている商店を置いて…といろいろ考えたのです。でも、全国津々浦々調べても、1階にお店をやっていて2階以上が行政の施設であるという所はないんですね。渋谷のキャロットプラザ、あれは民間の建物の中に行政が入っている。私はあれをイメージしているのですけれども、行政がよく言う、にぎわいのある施設、にぎわいを生み出せる施設というのはどんなものなのか教えてください。

都市開発課長 にぎわいを生み出せる施設とは、人が集まってくるような楽しく安全で快適な施設であり、まちの回遊性を高める施設と考えています。ただし、求められているまちのにぎわいは、施設づくりだけでは生み出されるものではないと考えております。個々の店、また商店街が、住民が、また訪れる人がお互いにハード、ソフト面の総意を工夫してまち全体を魅力あるものにつくり上げてこそ、まちのにぎわいが生まれてくるものと考えております。

荒木ひでき ゼひ、私の言っているような1階が常に開いているような施設をともに作っていきたいと考えております。これは地元の商店街だけでなく大森地区の商店にとっても千載一



### 盆踊りにて!!

遇のチャンスというか、最初で最後のチャンスだと思うのですよ。そういう商業チャンスを産業経済部はどうとられているのか、お答え願いたい。

産業振興課長 施設ができるとそこに人が何らかの形で集まる。つまり人の交流が盛んになってきます。そういうことから考えても、商業の方々については絶好の、お客様にするというチャンスだと思います。ですから、個々の商店もそうなのですが、商店街としてもそのお客様を最大限利用して、いいお客様にするため頑張って頂く必要があると考えております。今、地元の方々が主体になってまちづくりに関する会を作っていくらっしゃるということでございます。そういう提言も頂いておりますので、私の方もアドバイスを入れた者と一緒にになって考えながら、さらに良いものにしていきたいと考えております。

いずれにしましても商業はお互いの競争でございますので、既存の商店と新しいものが共存共栄できるように奮起をして頂きたいと考えております。

荒木ひでき 最後に区長の思いを話してください。

西野区長 あそこの土地については、電電公社の頃から興味を持って話をしておりました。NTTになってから買収話を申し入れたものの、NTTは土地は絶対売らないと。最近ちょっとダウン傾向なので土地をあちこち売り出しているようですが、つい最近まではそういう方向で全然話にならなかった。今回、交換という話ができ上がったわけですが、これには長い歴史があります。それと同時に、あの地域をどのように開発展開したらいいかというのは、大森東口の近代協が20年来も活躍に活躍をしてくれて、まち自体に回遊性を持たせるべきだという最初の提言からまちに変化をつけてきた、という事情がございます。そういうことを踏まえ、今後も皆さん方と話し合いながら、よりよい施設づくり、そして行政の立場からの活用ということで、ともに共存できるような開発にしたいと思っております。

## 平成17年10月12日 決算特別委員会総括質疑（54分）

### 続・どうなる日赤大森病院？

荒木ひでき 7月1日朝、急に腎臓のあたりに息もできないぐらいの痛さを感じ、友人に、私の知り合いの先生がいる川崎の病院に連れて行ってもらいました。そして先生が「荒木さん、大丈夫ですかって」って来てくれた時は、ホッとした安堵を感じ、すごくうれしかったのを覚えています。この時、私は、いざという時にすぐに電話して相談できるかかりつけの医者と、もうちょっと専門的な中核の病院がいかに必要かということをつくづく感じました。

今日の大田区内の一般病床の数は適切なのでしょうか。また、その数はどのような基準によって定められているのでしょうか。今後、人口の増加とともにその基準病床数は変化するものなのでしょうか。さらに、日赤の改築でこの病床数が増えるのかどうか質問します。

保健所長 基準病床数は医療法の規定により算定され、東京都保健医療計画で定められております。大田区と品川区を区南部保健医療圏として、2区合計の基準病床数は7933床と定められております。平成16年10月現在の既存病床数が8035床（内訳は大田区が5176床、

品川区が 2859 床) で基準より 102 床多く、適切な病床数と考えております。算定方法は人口率等に平均在院日数推移率、入院率、全国基準率、都道府県率を考慮し、定期的に見直されています。現在、私ども区南部医療圏は病床数が基準を超えておりますので、日本赤十字病院の改築に際しても、現在の病床数を超える計画は認められないと解釈されます。

荒木ひでき 中央四丁目アパートの敷地を病院改築用地の一部として提供するため、26 世帯 43 人の居住者は移転を余儀なくされます。この方たちへの対応はどうなっていますか。

まちづくり推進部長 山王 3 丁目もしくは大森西 4 丁目に用地を確保し、建て替え住宅の建設を考えております。現居住者につきましては、ご希望を伺いながら、既存の区営住宅やシルバービア、もしくは建て替え住宅への入居斡旋を図っていく予定でございます。9 月以降、居住者に説明をさせて頂いておりますが、移転は困るというお話は現時点ではございません。区では、少しでも居住者の不安を取り除くため、移転に伴うさまざまな負担の軽減、それから移転先でも現在と同様な生活環境の確保が図れるよう、最大の努力をしてまいります。

### 区民の目線で施設の設置、修繕を！！

荒木ひでき 大田区の施設についてお伺いします。二次補正の総務費で、新井宿出張所の建物トイレ修繕・設置 712 万円というのがあります。あの新井宿出張所、玄関の前にスロープがあって、それを長々上がって行かなければならず、自走で動いている車いすはまず上がれないでしょう。なぜあそこにインターホーン 1 つ付けて、横に「車椅子でお越しの方はインターホーンを押してください」というような注意書きを書かないのでしょうか。私は不思議でしようがない。他にも同じような所があるはずです。せっかく 712 万円も出すのですから、もうちょっと手を加えるような考え方はできないのでしょうか。

経営管理部長 施設の不具合やバリアフリーの問題などにつきましては、その施設管理の所管部局でいかなる改修が必要か判断し対応することになっております。新井宿出張所の「だれでもトイレ」設置工事におきましては、ご指摘のインターホーンの設置は考えてございます。同様の問題につきましては、できる限り的確に対応していくよう考えております。

荒木ひでき 自分の家を考えてみてください。ちょっとどこか具合が悪くなったらすぐ直すでしょう。大田区体育馆。今、あの前を通ると悲しくなります。こまめに手当していれば絶対あのようにはならなかつたはずです。設備に対する愛情が足りないのでないですか。区には 500 も施設があるそうですが、修繕のやり方は一体どうなっているのか、お聞かせください。

経営管理部長 まず、区のそれぞれの施設には、小費という修繕に必要な一定の金額を渡してございます。ですから、小さなさびが現れた、あるいは傷みが生じたという場合には、その小さなうちに的確に手を打つことによって、寿命も伸びますし、また皆様方に対する見栄えも維持できるという体制をとっています。しかし 1 件ずつ見ますと、なぜここまで悪くなる前に手を打たなかつたのかと思うことが良くあります。庁内課長会などで周知をし、そういう状態を放置しないよう、お互いに注意し合っていきたいと考えております。

荒木ひでき 区では、施設ごと、いつ建て、いつ修繕したかということが一目でわかる建物のカルテのようなものは持っているのですか。

経営管理部長 ここ 2~3 年、光熱水費や修繕履歴、そういうものをシステム化し、いつ頃修繕の時期を迎えるかという予測も含めて、計画的な修繕、そしてトータルコストの縮減といったものを図っていくという体制を採っております。

荒木ひでき 今ある建物をいかに上手に長く使っていくかが我々の課題と考えます。区は現在、計画的な修繕を行っているのか、ぜひお答えください。

経営管理部長 まさに今、修繕費の全体的な圧縮と建物自体の延命を図る長期修繕計画を検討しております。さらにこの考え方を施設管理者に通知して日々のメンテナンスをきちんと行う、この両面から施設管理を行おうと考えています。



やきとり、やきそば、ヨーヨー  
最近新たに　たい焼き名人 !!

### 障害者から「しょうがいしや」へ

荒木ひでき 「しょうがいしや」の問題です。これは、今年の「しょうがいしや」の日の集いの案内です。これは去年のです。何が違うかといいますと、大きな字で障害者がひらがなになっている。障害者の害の字をひらがなにすべきだと代表質問でも何回か話をしたことがあったので、これが手元に届いた時は大きな一つの進歩かななど。是非、字が平仮名になった経過を教えてください。

保健福祉部長 これは、「しょうがいしや」の日の集いの実行委員会で、表記について委員の中から提案が出されて、意志統一がなされたということでございます。

荒木ひでき 今後とも、少なくとも害の字の使用を避けた方がいいのではないか、それが我々の意識を改革する重要な一步になるのではないかと思うのですが、どうお考えですか。

保健福祉部長 実行委員会の中でも、必ずしも変えるべきだという意見だけではございませんでした。漢字を仮名に変えて、その内容、文字自体が変わっているわけではありませんので、それをすぐに仮名にすればいいということではないかなと思っております。

荒木ひでき というように皆さんおっしゃるのですけれども、少なくとも、我々の周りにいるしょうがいしやの方たちは、これはいいことだと、とても喜んでいらっしゃいますから。

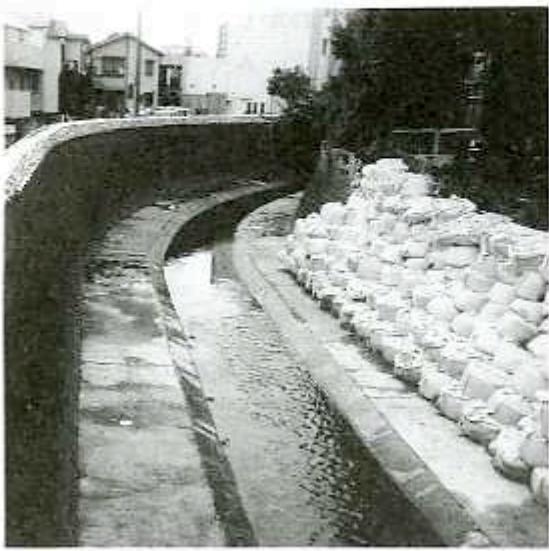
### 頑張っています、危機管理部

荒木ひでき 防災、危機管理についてお伺いします。防災の危機管理体制が立ち上がって半年。この間の成果や事業展開をお答え下さい。

区民生活部長 半年間の事業の展開の1つは、府内的な危機管理体制の充実・強化でございます。4月に危機管理の基本マニュアルを作成し、現在、全府的に各部局において想定し得る危機を抽出し、それに対する評価作業を実施しております。年度末までには、それぞれの部局で想定される危機についての個別マニュアル策定を目指していきたいというのが、1つの柱でございます。もう1つは、国民保護法制の関係でございます。これにつきましては、東京都が、現在、都道府県の国民保護計画の素案を策定して、公開し意見を求めているところでございますが、それらとの連携を図りながら、18年度中の区における国民保護計画の策定に向けての準備を進めているところでございます。

それから、生活安全の分野で申し上げますと、1つには、東京都の補助事業で、商店街等における防犯カメラの整備助成事業を実施しております。このうち、蒲田駅の東口商店街につきましては10月下旬に稼働予定、蒲田の西口商店街につきましてもカメラ設置の申請が提出されています。もう1つは、地域における安心・安全の活動としての防犯パトロールについての支援の助成を今年度から実施しておりまして、6月と9月、申請件数は合わせて74件出て、これらについて助成金を交付する予定でございます。

さらに、今度の二次補正で予算の議決を頂いた「子どもの緊急連絡システム」を来年度に向けて稼働させるべく、今後システムの開発に取り組んでいきたいと考えております。



### 続・災害に強い大田区を目指して…

荒木ひでき 9月4日、東京は洪水。後日、中野区の妙淨川の護岸の決壊場所、上高田と野方の現場に行ってきましたが、あまりにも、大田区内を流れる川の状況と似ている。まさか、中野区の方もこここの場所が決壊するなど少しも思わなかつただろうし、被災された方々は大変な思いをしていらっしゃいました。大田区は防災訓練をよくやっていますが、水害が起こると想定される所では、土のう積み訓練など水防に関する訓練は行っているのでしょうか。

区民生活部長 私の知る限りでは、水防の訓練というのではありませんがございません。

### **野方の堤防決壊現場**

荒木ひでき ゼひ、それも必要だと提案致します。

荒木ひでき 8月16日11時46分、宮城沖地震が発生。我々は10階にいたのですが、本当にびっくりするような揺れを感じました。しかし、その時、地震に関する庁内放送はありませんでした。何で放送しないのか。情報が入った時点で、例えば震度がいくつで震源地はどこでといった館内放送をし情報提供すべきだと思いますが、いかがでしょうか。

区民生活部長 あの地震は震度3でしたので、区内に大きな被害が出る状況ではないという判断が私どもにございました。しかしながら、昨今、地震が世界各地で頻発している状況でもございますので、今後は速やかに情報提供ができるよう努力してまいりたいと考えております。

### より良いサービスの提供を目指して！！

荒木ひでき 先日、富士通の副社長さんの講演会に行ってきました。私が感銘した話。銀行の最前列の窓口の人たちはみんな座っている。2列目も座っている。お客様は立っている。そして、後ろでいくらお客様が待っていても2列目の人は出て来ない。これはおかしくないかと。民間はこのようなところまで問題を提起しているのです。これから指定管理者制度になって、民間の厳しい競争を勝ち抜いた人たちが区民サービスに携わってくれると思うのです。大田区でもさわやか区役所運動が行われていますが、今、どの辺りまで進んでいますか。

経営管理部長 これは大田経営改革プランの一部として位置づけ発足しました。課ごとにリーダーを決め、発意と熱意のもと、現在進めております。一旦始めた以上、さらにサービスのグレードアップを図っていかないと、窓口における区民の方々の満足は得られないものと考え、さらに上のレベルを目指し、アイディアを出し合いながら情報の共有化を進め、さわやか区役所の実現を図っていこうと考えております。

荒木ひでき 民間の方々が参入しても負けないよう、頑張って頂きたいと思います。

また、指定管理者制度が発足した後、もし、そこで不具合や要望があった場合に、区として区民の皆様のチャンネル、アンテナをどこかに置いておかなければならぬのではないかと思いますが、いかがでしょうか。

経営管理部長 指定管理者制度になりましたが、公の施設を設置しているのはあくまでも区で、各施設にはそれぞれの所管部局がございます。もしその指定管理者に直接お話をいただけない場合には、区役所の所管部局に直接言っていただく。また、指定管理者制度というのは区民サービスの向上が目的で、従前の直営の職員でやってきた以上のサービスを指定管理者にお

願いするということでございますので、そういったサービスの一環でわかりやすいところに窓口を開設する。さらに、図書館の業務委託においては、そういったクレームや不満、苦情を、委託された者が自ら察知して自ら直し、さらにいいサービスを提供していくという取組を見ております。こうした先例にも学びつつ、指定管理者にしてよかったと利用者の方々におっしゃって頂けるような体制作りをしていきたいと思っています。

荒木ひでき 監督責任はますます重くなるので、ぜひお願ひいたします。

### そろそろ新しい国勢調査のやり方を…

荒木ひでき 今、まちを歩いていると、地域の町会の役員さんや本当にご高齢の方々も含めて国勢調査をやってらっしゃる。そんな中、もう何回も国勢調査をやっていらっしゃるある年長の方は、「荒木さん、5年前と今と、日本って違う国になっちゃったよね」というくらい衝撃も受けていらっしゃるし、こんなにも変わったのかという実感を持っていらっしゃる。日本は本当に違う国になってしまったのですか。

区民生活部長 区民の方々の中におけるその個人情報保護という問題に関する認識が大きく変わってきてているという実感を、私も持っております。またもう一方では、オートロック・マンションに見られるように、むやみに外部と接触しない、つまりプライバシーが守られるといった生活を好むというライフスタイルも一般的になっている。そういう意味では、大きく変わっているでしょうし、多分、この傾向はこれからも続いていくのだろうと思います。

荒木ひでき それでは、ぼちぼち新しい方式を考えて提案をしていったらいかがかと。いつまでも高齢の方たちがエレベーターもないような4階建ての建物などを行ったり来たりしているようなことがないよう、お願いしたいと思います。

## 超現場主義 !!



いつもバイクで走っています。

お気軽にお声をおかけ下さい。

電話一本！！『走る何でも相談室』

### 大田区議会議員（無所属）

#### 平成17年度所属委員会

◎生活産業委員会 ◎防災・安全対策特別委員会  
付 屬 機 関 委 員

◎消防団運営委員会 ◎文化振興協会評議員

#### プロフィール

出身地：大田区 昭和25年1月13日生まれ

- ・若草幼稚園
- ・大田区立山王小学校 卒業
- ・大田区立大森第三中学校 卒業
- ・法政大学第二高等学校 卒業
- ・法政大学法学部法律学科 卒業
- ・平成3年 故新井将敬代議士の秘書となり国政・区政を猛勉強し、平成6年公設秘書、地元責任者となる。
- ・平成7年4月大田区議会議員初当選
- ・平成11年3月 同 2期目当選
- ・平成15年4月 同 3期目当選